

平成19年2月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年12月21日

会社名 株式会社サンワドー

(JASDAQ・コード番号：7430)

(URL <http://www.sanwado.com>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 中村 勝弘

TEL：(017) 782-3200

責任者役職・氏名 常務取締役管理本部長 葛西 昭蔵

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

引当金の計上、その他影響が僅少なものにつきましては、簡便な方法を採用しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年2月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年2月21日～平成18年11月20日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨表示)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年2月期第3四半期	22,913 (1.1)	285 (15.9)	257 (14.9)	140 (15.1)
18年2月期第3四半期	22,663 (—)	246 (—)	224 (—)	121 (—)
(参考)18年2月期	30,934 (0.7)	269 (200.8)	249 (145.9)	129 (—)

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年2月期第3四半期	26 57	—
18年2月期第3四半期	23 08	—
(参考)18年2月期	22 32	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における地場経済は、住宅建設や生産活動の一部に持ち直しの動きがみられるものの、消費や雇用等の状況は依然として低調です。また、競合店の出店が相次ぎ、営業環境は一層厳しさを増しています。その中で当社は、ブランドや家電部門が苦戦したものの、ザ・サンワ柏店効果による資材・大工用品と業務スーパーが順調に伸び、前年を上回る売上を確保することができました。一方、利益に関しましては、粗利率が0.6ポイント改善し、ほぼ計画どおり推移しています。

この結果、当第3四半期の売上高は22,913百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益は285百万円（前年同期比15.9%増）、経常利益は257百万円（前年同期比14.9%増）、四半期純利益は140百万円（前年同期比15.1%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況 (百万円未満切捨表示)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年2月期第3四半期	19,509	4,520	23.2	856 28
18年2月期第3四半期	20,543	4,489	21.9	850 24
(参考)18年2月期	19,277	4,485	23.3	847 41

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切捨表示)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年2月期第3四半期	82	△158	△299	482
18年2月期第3四半期	783	117	△351	1,296
(参考)18年2月期	862	129	△881	856

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は19,509百万円となり、前連結会計年度末比232百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が372百万円減少しましたが、たな卸資産483百万円、受取手形及び売掛金163百万円増加したためであります。

負債は14,989百万円となり前連結会計年度末比197百万円増加となりました。これは主に、借入金1,170百万円減少しましたが、仕入債務456百万円、社債970百万円増加したためであります。

純資産は4,520百万円となり前連結会計年度末比35百万円増加となりました。これは、その他有価証券評価差額金40百万円減少しましたが、利益剰余金が76百万円増加したためであります。

これらの結果、自己資本比率は23.2%となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、82百万円となりました。

これは主に、たな卸資産の増加483百万円、法人税等の支払が253百万円ありましたが、仕入債務の増加462百万円、税金等調整前四半期純利益278百万円あったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、158百万円となりました。

これは主に、保証金・敷金の返金による収入222百万円、投資有価証券の売却による収入92百万円ありましたが、有形固定資産の取得による支出228百万円、保証金・敷金の差入による支出152百万円、投資有価証券の取得による支出115百万円あったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、299百万円となりました。

これは主に、長短借入金及び社債の純増減によるものであります。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比較して374百万円減少し、482百万円となりました。

○ 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表

(要約) 四半期連結損益計算書など

[参 考]

平成19年2月期の連結業績予想(平成18年2月21日～平成19年2月20日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	32,200	450	200

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 37円88銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年10月5日の中間決算発表時に公表した業績予想につきましては変更ありません。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は様々な要因により、これらの予想数値とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

以 上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年2期 第3四半期)	前四半期 (平成18年2期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	505,681	1,317,680	△811,999	△61.6	878,188
受取手形及び売掛金	538,067	564,423	△26,356	△4.7	374,159
有価証券	10,000	—	10,000	—	—
たな卸資産	5,544,580	5,583,114	△38,534	△0.7	5,061,197
その他	216,605	250,635	△34,030	△13.6	226,011
流動資産合計	6,814,934	7,715,854	△900,920	△11.7	6,539,557
II 固定資産					
有形固定資産	8,110,411	8,142,276	△31,865	△0.4	8,082,529
無形固定資産	23,651	23,967	△316	△1.3	23,888
投資その他の資産	4,560,993	4,661,108	△100,115	△2.1	4,631,296
固定資産合計	12,695,056	12,827,352	△132,296	△1.0	12,737,713
資産合計	19,509,990	20,543,206	△1,033,216	△5.0	19,277,271
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	4,311,513	4,603,451	△291,938	△6.3	3,854,674
短期借入金	1,810,000	2,970,000	△1,160,000	△39.1	3,050,000
一年以内返済予定長期借入金	2,433,010	1,946,060	486,950	25.0	2,008,660
一年以内償還予定社債	900,000	600,000	300,000	50.0	600,000
その他	820,370	882,811	△62,441	△7.1	885,366
流動負債合計	10,274,894	11,002,322	△727,428	△6.6	10,398,701
II 固定負債					
社債	3,250,000	2,650,000	600,000	22.6	2,580,000
長期借入金	1,277,720	2,221,230	△943,510	△42.5	1,632,490
その他	186,495	180,621	5,874	3.3	180,702
固定負債合計	4,714,215	5,051,851	△337,636	△6.7	4,393,192
負債合計	14,989,109	16,054,174	△1,065,065	△6.6	14,791,893

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年2期 第3四半期)	前四半期 (平成18年2期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	704,025	—	—	—	—
資本剰余金	747,805	—	—	—	—
利益剰余金	3,066,951	—	—	—	—
自己株式	△128	—	—	—	—
株主資本合計	4,518,652	—	—	—	—
II 評価・換算差額等	2,229	—	—	—	—
純資産合計	4,520,881	—	—	—	—
負債、純資産合計	19,509,990	—	—	—	—
(資本の部)					
I 資本金	—	704,025	—	—	704,025
II 資本剰余金	—	747,805	—	—	747,805
III 利益剰余金	—	2,983,484	—	—	2,990,759
IV その他有価証券評価差額金	—	53,846	—	—	42,916
V 自己株式	—	△128	—	—	△128
資本合計	—	4,489,031	—	—	4,485,377
負債及び資本合計	—	20,543,206	—	—	19,277,271

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 2 期 第 3 四半期)	前四半期 (平成 18 年 2 期 第 3 四半期)	増 減		(参考) 平成 18 年 2 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	22,913,063	22,663,706	249,357	1.1	30,934,938
II 売上原価	17,861,749	17,812,435	49,314	0.3	24,298,880
売上総利益	5,051,313	4,851,271	200,042	4.1	6,636,058
III 販売費及び一般管理費	4,765,427	4,604,566	160,861	3.5	6,366,201
営業利益	285,885	246,704	39,181	15.9	269,857
IV 営業外収益	104,651	107,606	△2,955	△2.7	137,366
V 営業外費用	132,771	129,917	2,854	2.2	157,653
経常利益	257,766	224,392	33,374	14.9	249,569
VI 特別利益	53,929	1,529	52,400	—	1,529
VII 特別損失	33,357	7,263	26,094	359.3	8,658
税金等調整前四半期(当期)純利益	278,338	218,658	59,680	27.3	242,440
税金費用	138,050	96,786	41,264	42.6	113,292
四半期純利益	140,288	121,871	18,417	15.1	129,147

※1,000%以上の増減率は一としております。

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当連結第3四半期会計期間(自平成18年2月21日 至平成18年11月20日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年2月20日残高(千円)	704,025	747,805	2,990,759	△128	4,442,460
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△52,797		△52,797
利益処分による役員賞与			△11,300		△11,300
四半期純利益			140,288		140,288
株主資本以外の項目の四半期中の変動額(純額)					
四半期中の変動額合計					
平成18年11月20日残高	704,025	747,805	3,066,951	△128	4,518,652

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
平成18年2月20日残高(千円)	42,916	42,916	4,485,377
四半期中の変動額			
剰余金の配当			△52,797
利益処分による役員賞与			△11,300
四半期純利益			140,288
株主資本以外の項目の四半期中の変動額(純額)	△40,687	△40,687	△40,687
四半期中の変動額合計	△40,687	△40,687	35,504
平成18年11月20日残高	2,229	2,229	4,520,881

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成 19 年 2 期 第 3 四半期)	前四半期 (平成 18 年 2 期 第 3 四半期)	(参考) 平成 18 年 2 月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益	278,338	218,658	242,440
減価償却費	160,748	180,742	242,763
売上債権の増加額	△163,910	△222,992	△28,920
たな卸資産の増減額 (増加：△)	△483,382	△471,902	50,014
仕入債務の増加額	462,874	841,196	86,384
その他	153,060	217,353	264,424
小 計	407,728	763,055	857,107
法人税等の支払額	△253,455	88,498	△9,057
その他	△71,547	△67,781	14,378
営業活動によるキャッシュ・フロー	82,724	783,772	862,428
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△228,274	△17,735	△19,529
有形固定資産の売却による収入	21,910	15	25
投資有価証券の取得による支出	△115,295	△9,585	△15,787
投資有価証券の売却による収入	92,298	3,756	3,756
保証金・敷金の差入による支出	△152,868	△79,858	△106,533
保証金・敷金の返金による収入	222,018	211,642	258,492
その他	1,836	9,581	9,548
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,374	117,815	129,971
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	535,000	1,130,000	1,270,000
短期借入金の返済による支出	△1,775,000	△1,590,000	△1,650,000
長期借入れによる収入	1,700,000	930,000	930,000
長期借入金の返済による支出	△1,630,420	△1,995,770	△2,521,910
社債の発行による収入	1,475,155	1,480,500	1,480,500
社債の償還による支出	△530,000	△280,000	△350,000
配当金の支払額	△52,471	△26,382	△26,400
その他	△21,422	—	△14,146
財務活動によるキャッシュ・フロー	△299,159	△351,652	△881,957
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△22	0	17
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	△374,832	549,935	110,460
VI 現金及び現金同等物の期首残高	856,903	746,443	746,443
VII 現金及び現金同等物の期末残高	482,071	1,296,378	856,903

5. 販売の状況

当四半期における事業の種類別セグメント及び部門別・商品別販売実績は次のとおりであります。

(単位：千円、%)

区 分	当四半期 (平成19年2期 第3四半期)		前四半期 (平成18年2期 第3四半期)		前 年 同期比	(参考) 平成18年2月期		
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比	
小 売	ホームセンター部門							
	カー・レジャー用品	2,420,884	10.5	2,600,450	11.5	93.1	3,442,266	11.1
	リビング用品	7,783,341	34.0	7,945,378	35.0	98.0	10,659,370	34.5
	D I Y用品	5,430,365	23.7	5,186,146	22.9	104.7	6,936,236	22.4
	カルチャー・ホビー用品	1,551,539	6.8	1,671,728	7.4	92.8	2,382,129	7.7
	小 計	17,186,131	75.0	17,403,703	76.8	98.7	23,420,004	75.7
	専門店部門							
	家電	982,740	4.3	1,104,774	4.9	89.0	1,565,296	5.1
	カー用品	1,766,994	7.7	1,506,041	6.6	117.3	2,123,207	6.9
	ブランドショップ 業務スーパー	858,641 1,771,585	3.8 7.7	951,858 1,340,505	4.2 5.9	90.2 132.2	1,407,879 1,928,494	4.5 6.2
小 計	5,379,961	23.5	4,903,179	21.6	109.7	7,024,876	22.7	
小 売 計	22,566,093	98.5	22,306,882	98.4	101.2	30,444,881	98.4	
卸 売	346,969	1.5	356,823	1.6	97.2	490,057	1.6	
合 計	22,913,063	100.0	22,663,706	100.0	101.1	30,934,938	100.0	

(注) 1. 数量については取扱商品が多岐にわたり数量表示が困難なため記載を省略いたしました。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

3. ホームセンター部門の商品別の各構成内容は、次のとおりであります。

- (1) カー・レジャー用品 (カー用品、自転車、釣用品、スポーツ用品、レジャー用品、衣料・シューズ等)
- (2) リビング用品 (日用雑貨用品、家庭用品、インテリア用品、家電用品、季節催事用品)
- (3) D I Y用品 (日曜大工用品、エクステリア用品、園芸用品、作業用品、ペット用品)
- (4) カルチャー・ホビー用品 (装身具、文具、玩具、CD、ビデオテープ)

4. 専門店部門の業務スーパーの商品構成内容は、農林水産・畜産物及びその加工食品、冷凍食品等であります。